

『はまにゃん』 初登場！ 東洋英和女学院大学でブース出展



学長に説明をする安楽広報官と福田広報官

今回、東洋英和女学院大学の星野三喜夫（ほしの みきお）学長がブース出展の視察に来訪され、安楽広報官（陸上自衛官・市ヶ尾募集案内所）、福田広報官（海上自衛官・上大岡募集案内所）から各自衛隊の職種等について説明を受けられた。星野学長はキャラクターの『はまにゃん』に声を掛けられるなど、自衛隊の広報活動に関心を持っていただけた様子であった。

市ヶ尾募集案内所は「今後もブース等出展による学内説明会を継続して実施し、女子学生たちへ自衛隊の魅力発信を行っていききたい。学校のニーズに合わせた企画提案により、女性志願者の獲得、入隊へとつなげていけるよう努めていきたい」としている。

今回はキャリアセンターからの要望により、女性広報官2名による説明会開催となり、終始和やかな雰囲気で行われ、学生たちからも大変好評であった。ブースに来たほとんどの学生は、陸海空三自衛隊に多種多様な職種・職域があるということを知らず、幅広い仕事に携われることに非常に驚いていた。人間科学部で心理学を専攻している3年生は「カウンセリング等を行う職域があることに驚きました。心理幹部に興味を持ちました」と就職活動を見据えた感想があり、国際社会学部の2年生からは「海上自衛隊の海外勤務に惹かれました。世界で活躍できる職場は魅力的です」と嬉しい言葉もあり、連日の出展により、自衛隊の魅力の一つである職種・職域の多さをアピールする良い機会となった。

また、20日には、東洋英和女学院大学の星野三喜夫（ほしの みきお）学長がブース出展の視察に来訪され、安楽広報官（陸上自衛官・市ヶ尾募集案内所）、福田広報官（海上自衛官・上大岡募集案内所）から各自衛隊の職種等について説明を受けられた。星野学長はキャラクターの『はまにゃん』に声を掛けられるなど、自衛隊の広報活動に関心を持っていただけた様子であった。

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山1等空尉）は、令和5年4月17日（月）、18日（火）及び20日（木）に東洋英和女学院大学（横浜市緑区）において、ブースを出展し自衛隊の説明会を実施した。3日間の開催で40名以上の学生が足を運んでくれた。18日と20日に、神奈川地方協力本部のキャラクター『はまにゃん』がブースに駆けつけ、一緒に募集広報活動を行った際には、その可愛らしいルックスを一目見ようと多くの学生が訪れ、ブースに足を止めてくれる人数も増加した。『はまにゃん』は、同大学に初登場ということもあり、『はまにゃん』や迷彩服姿の広報官と一緒に写真を撮る学生の姿が多く見受けられた。



ブースに『はまにゃん』も登場

募集相談員委嘱式



菅元総理と募集相談員会会長

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は4月24日（月）、関内ホール（神奈川県横浜市）にて行われた横浜地区隊の自衛官募集相談員委嘱式を支援した。前回はコロナ禍の影響で規模を縮小し各地区の会長及び新規委嘱者のみの参加で行われたが、今回は4年ぶりに通常規模で開催された。

同募集案内所からは防衛問題や自衛隊の活動に関心を持ち地域の事情に精通し、信望がある方々30名が委嘱された。その中には前内閣総理大臣の菅義偉氏の名前もある。

募集相談員会では、以前は自衛隊の部隊研修や有識者による防衛講話等の勉強会を行っていたが、コロナ禍における活動制限もあり、募集相談員会の各担当地域で自衛隊制度説明会を開催したり、同募集案内所の実施した市街地広報にご協力いただくなど、より地域に密着した活動で防衛基盤・募集基盤の維持を図っている。今年も6月上旬には同募集案内所が担当する地域で、一般幹部候補生及び一般曹候補生等の受験希望者を対象とした自衛隊制度説明会を募集相談員会主催で開催する。

同募集案内所では、「今後も相談員と連携しご協力を得ながら、多くの市民に自衛隊を理解してもらい、効果的な広報活動を実施したい」としている。

